

## 利用規約

本利用規約（以下「本規約」といいます）には、本サービスの提供条件および当社と利用者の皆様との間の権利義務関係が定められています。

本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

### 第1条

#### （適用）

本規約は、本サービスの提供条件および本サービスの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者とは当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。

当社が当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関するルール等も、本規約の一部を構成するものとします。

本規約の内容と、前項のルールその他の本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

### 第2条

#### （定義）

本規約において使用する以下の用語は、各々以下に定める意味を有するものとします。

「サービス利用契約」とは、本規約および当社と利用者との間で締結する、本サービスの利用契約を意味します。

「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。

「送信データ」とは、利用者が本サービスを利用して送信するデータ（文章、テキストその他のデータを含みますがこれらに限りません。）を意味します。

「当社」とは、株式会社 iTPS を意味します。

「当社ウェブサイト」とは、そのドメインが「[itps-jp.com](https://itps-jp.com)」である、当社が運営するウェブサイト（理由の如何を問わず、当社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。

）を意味します。

「利用者」とは、本サービスの利用者である法人、組織または個人を意味します。

「本サービス」とは、見積サービスおよび翻訳サービスを含む当社が提供するサービス（理由の如何を問わずサービスの名称または内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含みます。）を意味します。

「翻訳サービス」とは、当社が提供する文書に関する日本語および英語を中心とした言語間の翻訳に関するサービスを意味します。

「見積サービス」とは、当社が提供する翻訳見積サービスを意味します。

### 第3条

#### （サービス内容および利用契約の締結）

本利用規約に基づく利用契約は、本サービスの利用を希望するお客様（以下「利用者」といいます。）が、当社所定の方法により申込みを行い、当社がこれに対し当社所定の方法により作業を開始したときまたは承諾の通知を発信したときに成立するものとしません。

なお、利用者は、申込みをするにあたり正当な権限を有していること及び内容が真実であることを表明し、本利用規約の内容を承諾の上、かかる申込みを行うものとしません。見積サービス利用の有無にかかわらず、利用者は、翻訳サービスに関する契約（以下「翻訳契約」といいます）について、別途当社担当者との間で当社所定の方法（書面・電話・電子メールを含むがこれに限りません。）により合意することを以って締結できるものとしません。

また、当社は、利用申込者が、本サービスの全部又は一部を利用した場合は、利用申込者が本利用規約に同意し、利用契約が成立したとみなすことができるものとしません。

#### 第4条

##### （料金および支払方法）

本サービスのうち、見積サービスの利用の対価は無償とします。

翻訳サービスに関して事前の見積や特段の合意がない場合は、当社の料金規定に基づいた対価を請求致します。

当社は、本サービスにおいて、当社の裁量により見積価格の値下げやキャンペーン価格等を適用することができるものとしません。

利用者は、当社に対して、翻訳サービスを申し込んだ場合は、別途当社所定の支払方法により当該翻訳サービスに係る料金を支払うものとしません。

利用者は、本件料金について請求書払いをする場合、当社からの請求書に記載の支払期限および当社指定の支払方法により支払うものとしません。

利用者が本件料金の支払を遅滞した場合、利用者は年 14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとしません。

#### 第5条

##### （禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為をしてはなりません。

1. 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
2. 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
3. 公序良俗に反する行為
4. 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
5. 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
6. 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
7. 当社のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為

8. 第三者に成りすます行為
9. 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
10. 本サービスの他の利用者の情報の収集
11. 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
12. 反社会的勢力等への利益供与
13. 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
14. その他、当社が不適切と判断する行為

## 第6条

(本サービスの停止等)

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

1. 本サービスに係るコンピューター・システムの点検または保守作業を緊急に行う場合
2. コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合
3. 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
4. その他、当社が停止または中断を必要と判断した場合

当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第7条

(権利帰属)

当社ウェブサイトおよび本サービスに関する知的財産権は全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、当社ウェブサイトまたは本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

利用者は、送信データについて、自らが送信することについての適法な権利を有していること、および送信データが第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し表明し、保証するものとします。

利用者は、送信データについて、当社に対し、本サービスの提供に必要な範囲で使用、複製、派生著作物の作成、表示および実行に関するライセンスを付与します。

利用者は、当社および当社から権利を承継しまたは許諾された者に対して著作権者人格権を行使しないことに同意するものとします。

## 第8条

(解除等)

当社は、利用者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、当該利用者について本サービスの利用を一時的に停止し、またはサービス利用契約を解除することができます。

1. 本規約のいずれかの条項に違反した場合

2. 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
3. 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
4. 当社からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して 14 日間以上応答がない場合
5. 第 3 条第 4 項各号に該当する場合
6. その他、当社が本サービスの利用、利用者としての登録、またはサービス利用契約の継続を適当でないと判断した場合
7. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、利用者は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
8. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

当社は、利用契約が終了後、本サービス用設備などに記録されたユーザ辞書データおよび翻訳メモリデータについて、当社指定の方式により速やかに消去またはアクセスの遮断を行うものとします。当社は、ユーザ ID、パスワード、API-KEY、訳文ファイル、ユーザ辞書データおよび翻訳メモリデータへの消去またはアクセスを遮断した時点以降、利用者または第三者に発生した直接または間接の損害について一切責任を負わないものとします。

## 第 9 条

(保証の否認および免責)

当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。

当社は、翻訳サービスに関して、利用者が予期しかつ当社ウェブサイト上に掲載されている品質水準（翻訳の精度等を含みますがこれに限りません。）で本サービスを提供するよう最大限努めるものとしますが、当社の責めに帰すべき事由によらない品質問題

（利用者が本サービスの品質を担保するために必要な情報を提供しなかった場合を含みますがこれに限りません）についてはその責任を負いません。

当社は、当社の責めに帰すべき故意または重大な過失により、本サービスに関して利用者が被った損害（以下「事業者損害」といいます）に限り、賠償する責任を負います。前項に基づき当社が責任を負う場合であっても、当社は、事業者損害につき、利用者が当社に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害および逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

利用者は、送信データ内の翻訳対象文書が翻訳可能な状態であること、その他の言語からの自動翻訳またはその他の機械的方法によって自動生成された文章ではないこと、送信データの言語を母語とする者またはそれに準ずる言語能力を有する者以外によって作成された文章ではないことを当社に対し表明し、保証するものとします。

一般に妥当と認められる基準に照らして送信データの大部分が上記に反する状態であり翻訳サービスの実施が著しく困難であることが判明した場合は、翻訳サービスに関する契約の締結後であっても当社は翻訳サービスの提供を停止することができ、かかる翻訳サービスの停止について当社はその責任を負いません。

また、かかる翻訳サービス停止があった場合には、利用者は、当社が当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関するルール等に定めるキャンセル料を支払うものとし、

本サービスまたは当社ウェブサイトに関連して利用者与其他の利用者または第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、当社は一切責任を負いません。

## 第 10 条

(秘密保持)

本規約において「秘密情報」とは、サービス利用契約又は本サービスに関連して、当社又は利用者が、相手方より書面（電磁的方法を含みます。以下、本条において同じ。）、口頭若しくは記録媒体等により提供若しくは開示されたか、又は知り得た、相手方の技術、営業、業務、財務、組織、その他の事項に関する全ての情報を意味します。但し、以下の各号に該当するものは、秘密情報に該当しないものとします。

1. 相手方から提供若しくは開示がなされたとき又は知得したときに、既に一般に公知となっていた、又は既に知得していたもの
2. 相手方から提供若しくは開示又は知得した後、自己の責めに帰せざる事由により刊行物その他により公知となったもの
3. 提供又は開示の権限のある第三者から秘密保持義務を負わされることなく適法に取得したもの
4. 秘密情報によることなく単独で開発したもの
5. 相手方から秘密保持の必要な旨書面で確認されたもの

当社及び利用者は、秘密情報を本サービスの提供および利用の目的のみに利用するとともに、相手方の書面による承諾なしに第三者に相手方の秘密情報を提供、開示又は漏洩しないものとします。

前項の定めにかかわらず、当社又は利用者は、法律、裁判所又は政府機関の命令、要求又は要請に基づき、秘密情報を開示することができます。但し、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を相手方に通知しなければなりません。

## 第 11 条

(本規約等の変更)

当社は、本規約を変更できるものとします。

当社は、本規約を変更した場合には、当社ウェブサイトへの掲示をもって告知するものとします。

## 第 12 条

(連絡／通知)

本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡または通知、および本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。

#### 第 13 条

(分離可能性)

本規約のいずれかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

#### 第 14 条

(準拠法および管轄裁判所)

本規約およびサービス利用契約の準拠法は日本法とし、日本法に従って解釈されるものとします。

本規約またはサービス利用契約に起因しまたは関連する当社と利用者等との間での論議・訴訟その他一切の紛争については、訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

2018 年 6 月 4 日制定

2018 年 9 月 13 日改訂